

北小の校長室から No.3

～「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」「えがお」笑顔あふれる北っ子合い言葉～

1学期を終えて

今日で1学期が終了しました。先ほど体育館で終業式を行いました。終業式では「1学期に自分ががんばったこと」、「楽しかったこと」などを振り返りました。おともだちと楽しく遊んだことが一番に思い浮かんだ人もいれば、校外学習や自然教室、社会科見学などの行事が思い浮かんだ人、上学年の人は委員会活動や、音楽部や陸上部、陸上大会など課外活動が思い浮かんだ人、もちろん毎日の授業のことを思い浮かべた人もいたと思います。いろいろなことに挑戦し、がんばった1学期、児童のみなさん一人一人のがんばりに感謝します！

さて、明日から長い夏休みです。楽しい充実した夏休みにするために、私から子どもたちに3つのお願いをしました。一つ目は「夏休みにしかできないことに挑戦しましょう」、二つ目は「お家の人に感謝してお家のお手伝いをしましょう」、そして三つ目は「命を大事にしましょう」という話をしました。夏休みは子どもたちも気持ちが開放的になりがちです。思わぬ事故にあわないよう、一人一人が身の回りの危険を知り十分に気をつけて生活してほしいと思います。先日全学年で実施した着衣泳では水難事故防止の指導をしました。春の交通安全教室では安全な道路の歩行や自転車の乗り方について学びました。暑い日が続きます。熱中症の対策や規則正しい生活を心がけ、子どもたちが健康、安全に生活できますようご家庭でもご支援のほどよろしくお願ひします。

夏休みは犯罪被害も増加する季節です。近年、繁華街や危険なところに出かなくてもSNS等を通じて子どもが犯罪に巻き込まれるケースも増えています。犯罪とまではいかなくとも人間関係のトラブルになるケースもあります。6年生は今週、情報モラル研修会を行いSNSの正しい使い方について学びました。SNSの使い方についてはご家庭でもよく話し合い、ルールやマナーを守って、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。学校のタブレットの使い方についても校内で指導しているルールを次頁に添付しましたので、ご確認をお願いします。それでは児童のみなさん、9月、全員の元気な笑顔と再開できることを楽しみにしています！良い夏休みを！

タブレットパソコンのルール

小林北小学校



1. タブレットを使う目的

- 学習活動をより良くするため
- 情報機器（タブレットやパソコン）を上手に使えるようにするため
- プログラムの仕組みを知るため

2. 基本ルール

1. 学習のために使う。
2. 先生の指示にしたがい、ルールを守る。（周りの人の迷惑になるようなことはしない。）
3. 授業時間以外で使う際には、担任の先生の許可をもらう。
4. ルールの守れないときには、タブレットの使用を中止する。



<基本的な操作や設定>

- 画面は指や専用のタッチペンを使う。（鉛筆は×）
- タブレットPCの画面やアイコンなどの設定は、勝手に変えない。
- タブレットPCの調子が悪いときには、すぐに先生に伝える。

<休み時間>

- 10分休みには使わない。
- 先生の許可があるときは中休みや昼休みに使うことができる。
- インターネットを利用した検索はしない。（授業の中の調べ学習のときのみ）
- パソコンを使う目的にならないことはしない。
- ×ビスケットやスクラッチなどで人の作ったゲームで遊ぶ
- ○ビスケットやスクラッチを使って自分でゲームを作る
- 先生が許可した「アプリ・ソフト」の中のものを使う。



〈例〉

- プログラミング（ビスケット、スクラッチ）
- ミライシード（ドリルパーク）
- タイピングソフト（寿司打、FMVキッズ、タイピングガーズ）
- Google（ドキュメント、スプレッドシート、スライド）
- その他（Chromebook music lab, chrome描画）



<家庭に持ち帰るときには>

- 宿題をしたり、次の日の予定を確認したりするために使う。
- それ以外の使い方をするときには保護者の許可をもらう。（家庭学習等で使う場合）
- 必ず充電してくる。

<情報モラル・安全に使うため>

- 自分や他人の個人情報やパスワードを大切にすること。（IDカードの管理）
- 自分のタブレットPCを勝手に他の人に貸さない。
- 先生の許可なく子供たち同士だけでやり取りをしない。（クラスルームやスライド等）